

妻の座はまだ因習の中に

— 沖縄の農村をのぞく —

木戸文子

■ みんなみの海は青く

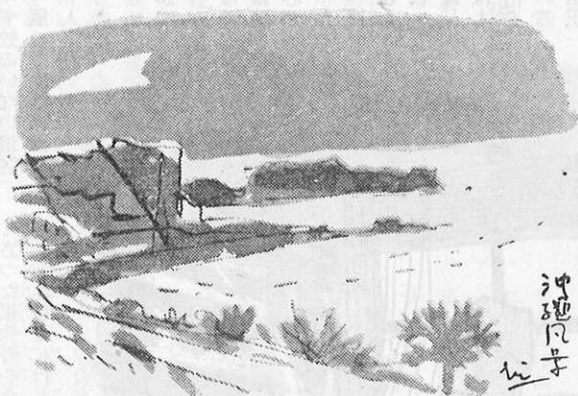
沖縄の生活改善の技術援助に行っているという、農林省と総理府のおおせによって、三月二十七日空から那覇の飛行場に降り立った。青い海、というそんな単調な表現ではびつたりしないほど、何とも云えない素晴らしい海のおおきの中に浮んだ琉球の島は、ところどころに赤い山肌を露出してはいたが、縦横に、白いきれいな道路を走らせていた。

この島に一月半を過すのかと思つた時、好奇心と、何ともいえない不安も混えた。複雑なものを感じた。
スケジュールを打ち合わせた後、ひとまず本島の南部の農村をまわることになった。
首里城の城跡にあるコンクリートだての琉球大学を見て進む。

■ トミグスク村へ

「このあたりの道路は、米軍基地に関係がないためあまりきれいでありませんよ」という政府の人の話を聞きながら、海

も田んぼも、畑も、小高い山もある豊見城(トミグスク)という村に行つた。
その地域の生活改良普及主事さんの案内で、その地区担当の生活改良普及員が指導している農家を訪れた。



畑の中にはあちこちに赤く塗つた枠が打つてあるのだから、その畑は、米軍の要請でこのあたりの農家が栽培している清浄野菜畑の標示で、各農家の耕作面積に比例して、その作付けがきめられるということであつた。
それを聞いてはじめて、この

農村には不つりあいな肥料会社のデツカイ建物や二、三見受けられたことに合点がいつた。
訪れた農家は、生活改善グループ員と、四ラブ員が、ブロックで風呂場や離れ部屋を構築中であつた。
この農村はそ業による現金収入が多

沖縄の農村

入が多、計画的に台所や風呂場の改善に熱心なところだ。一種の活気が感じられた。庭先には見事な「セロリ」も植えてあつた。戦時中の防空壕を利用して最近栽培されたマッシュルームを調理して持つてこられたのはとてもおもしろく、また、セロリの漬け物もおもしろかつた。
訪れた村の村長さんは、日本の村長さんにくらべて庶民的で

ニコニコとしておられ、役場の各係の中を親しそうに歩きまわつていた。
農家の便所は母屋とは別棟でコンクリートで三槽式になつていてところが多く、便槽は柄の長い板製の蓋がしてあるし、手洗いのためには、便所の近くに必ず水道の栓があつて、たいへん衛生的であつた。
便所があつてなして、手洗器がなかつたり、水が入つていない熊本の農家の便所を思い出した。

■ 因習の中の主婦の座

だが、こうした家々の主婦達は、あまり表情がなく、ニコニコ笑つておじきしたま、だまつて台所まで何回か通つていたが、衣服は和服式の作業衣で、さつぱり洗つてあるとは思われなかつた。
「こちらの農村では、シユロの皮で作つたなわが切れるまで働く婦人を、働き手としてほめるならわしがありますよ」という普及員の話……

❖ ぐらしのメモ ❖
衣服類の整理を……
入梅はもうすぐ……。仕事事のほうも忙しくなつてくるので、冬衣類の毛織物やアワセの洗濯は入梅までにせひすませよう。
新ジャガイモの季節
新ジャガイモがおいしい季節……テンプラに、サラダに、粉ふきいもに、いろいろ工夫しよう。ピタミンCが含まれていることも考へて、料理のやり方を研究しながら……

家の修理は早めに……

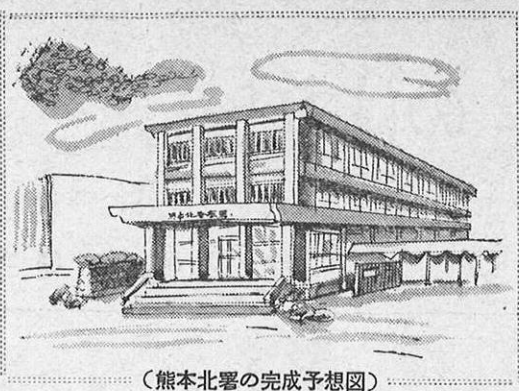
大掃除のあと、家の内外を点検しよう。雨期をひかえて、屋根、雨戸、雨トイ、樹木の枝と屋根の接触ぐあいなど、修理すべきものは早めに……

▲ 農業改良課・寺尾 ▲ 生活改善係長 ▼

築、熊本盲学校の増築、熊本女子大の増築等の工事費一億九千六百万円を計上して施設の整備充実をはかることにした。

警察関係

熊本北署を改築



(熊本北署の完成予想図)

毎年県下の各警察署を一署乃至二署あて建築してきたが、本年は明治二十年に建てられた熊本北警察署を近代的な警察署に改築するため、鉄筋三階建延べ七百六十坪の本館等建築費六千六百万円を計上した。(右のカットは県警本部事務官松永清春氏)
また、犯罪捜査や交通整理等の活動を近代化するため、パトカー、携帯無線機等の購入費五百九十八万円を計上した。

ママボリスも登場

青少年補導のため新しく婦人警察員五名を増員して、青少年犯罪防止に力を注ぐことにした。
このほか、警察事務職員二十九名を増員して、警察事務をより円滑に進めることにした。

その他

消防学校を新設

また消防関係では、危険物取締まりを強化し、事故を未然に防ぐことにしたほか、消防学校を新しく二千四百円で建て、関係職員の訓練の充実をはかるとした。

また、有明臨海工業地帯開発、不知火地域開発、阿蘇及び球磨川地域の開発調査費、天草の羊角湾を淡水化するための調査費や県計画の総合調整等のため二千六百万円を計上している。

(財政課)

37年度会計別当初予算額

— 前年度と比べてどう増減したか —

一般会計

予 算 額	前年度との増減額
25,205,202	4,822,726
入税税金入金入金	626,290
3,062,601	(減) 261,168
与付産収入金入金	28,168
778,176	78,810
譲及及び支附収入	46,232
8,748,500	1,740,132
地方企業料庫	30,669
437,067	(減) 33,666
歳入公債収入	153,521
335,535	(減) 43,910
720,966	
8,713,477	
103,915	
333	
1,540,632	
294,000	

予 算 額	前年度との増減額
25,205,202	4,822,726
歳入公債収入	14,910
100,646	326,431
1,622,711	233,483
1,425,878	706,876
3,750,136	1,355,851
9,098,026	398,709
1,622,274	734,238
1,231,530	793,514
4,315,409	2,941
19,004	170,764
199,670	2,352
28,758	73,793
76,217	53,971
920,514	28,743
327,401	25,516
420,751	3,576
26,277	5,000
20,000	

特別会計

予 算 額	前年度との増減額
834,478	165,355
計基金入金入金	11,686
11,686	6,932
106,932	926
8,780	142
882	1,656
41,301	26,355
25,424	42,082
66,385	9,940
30,703	17,475
24,116	130,348
471,570	1,633
768	7,106
45,931	